

学校名 川口市立北中学校
所在地 川口市大字道合364-2
電話 048-295-1008

1 本校の概要

本校は創立72年目の、生徒数638名、17クラスで構成された学校である。「賢く逞しく温かく」を学校教育目標に掲げて、「自ら考えて行動する生徒」の育成を目指している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

図書室の利用促進と読書体験増加のための環境整備

(2) 実践の概要

ア 図書館司書による図書室の利用促進活動

今年度は児童文学評論家の赤木かん子先生にご指導をいただき、図書室の大幅なリニューアルを行った。情報ボックスを導入し念願のバーコードによる貸出しができるようになった。

【リニューアル内容】

*学校図書館2教室を増設し、配架のジャンルを明確に分けたり、書棚に分類の見出しを大きく付けたりし、本の表紙を見せ、本を探しやすくした。

*丸いだけでなく、ソファやカーペットを敷き自由にゆったり座れるようにした。



*入口のテーブルに新刊やお薦めの本を置き目につくようにした。



イ 図書ボランティアによる環境整備活動

図書ボランティア（学校応援団）による本のカバーかけ、修理、季節の飾りつけ等の環境整備を積極的に行い、生徒が楽しく来室できるよう心掛けています。また、手作りのしおりをプレゼントするなど、読書に関心をもってもらえるような企画も行っています。



ウ 図書委員会生徒の活動

図書委員の生徒が新しくなった学校図書館の宣伝のポスターを作り、掲示している。また、朝の会でも新刊の紹介や学校図書館利用をアピールし、生徒に興味をもってもらえるよう活動している。

エ 朝読書の実施

生徒の読書のきっかけづくりのために朝読書を全校で実施し、教員も一緒に読書に取り組んでいる。

3 成果と今後の課題

(1) 成果



ア 図書室が広く明るくなり、今まで無かった本が入ったことにより来室人数や貸出し数が増えた。

イ 朝読書をすることにより本が身近に感じられるようになった。

ウ 本を通して生徒達の交流が見られるようになった。

(2) 課題

来室人数や貸出し数は大きく増えてきているが、まだ、学年によってばらつきがある。今後も司書教諭、学校図書館司書、図書ボランティア、図書委員が連携し、読書に興味をもってもらえる学校図書館作りを行っていきたい。